

事業概要

- 所在地：伊勢崎市境平塚ほか
- 事業内容：全体計画延長L=12,770m
- 全体事業費：約401億円（処理場整備費用含む）
- 事業期間：平成21年度～令和8年度（18年間）
- 管径：φ800mm～1,100mm

事業位置



どのような課題を解決するための事業か

- ・汚水処理人口普及率を向上させるため

下水道管をつくります

地の元  
の声

- ・伊勢崎市の汚水処理は遅れているので、早く下水道を整備してほしい。（地域住民）
- ・単独浄化槽が寿命なので、すぐに下水道につなぎたい。（地域住民）

成果を示す項目	実施前	実施後
下水道整備済人口（佐波処理区）	17.7千人（R1）	19.1千人（R9）
下水道整備進捗率*（佐波処理区）	13.7%（R1）	15.3%（R9）

※下水道整備進捗率…下水道整備済人口／下水道整備の全体計画区域内人口

実施前

- ◆下水道が未整備の区域があります。
- ◆公共下水道の一部は広瀬川をポンプ圧送しているため、維持管理コストがかかっています。



実施後

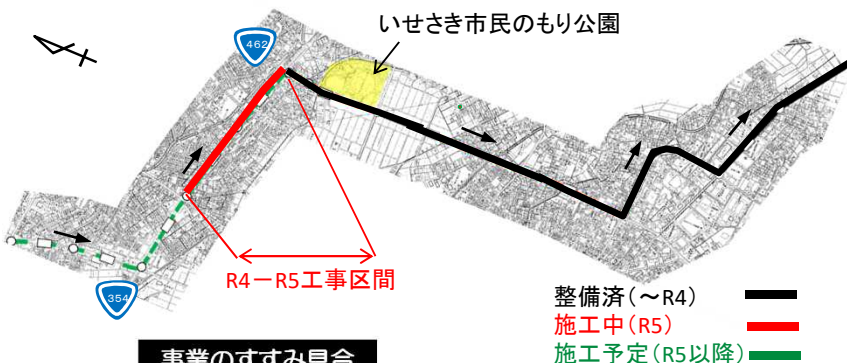
- ◆幹線が整備されることで、下水道整備区域が広がり、汚水を流せるようになります。
- ◆公共下水道の一部を流域下水道に切り替えることで、自然流下の区域が増えて、効率的な汚水処理が可能になるとともに、汚水処理人口普及率の増加が見込めます。



事業の進捗状況（R5年3月現在）

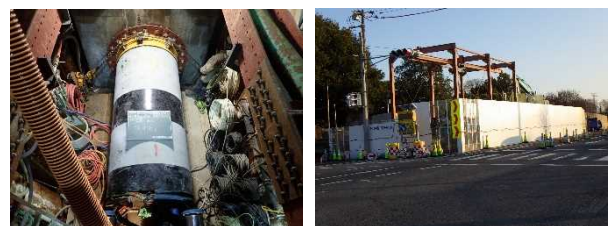
今、何をしているか

令和5年度は管渠築造工事を実施します。



事業のすすみ具合

- 整備済（～R4）
- 施工中（R5）
- 施工予定（R5以降）



施工状況

事業開始 ● (Progress bar) ● 事業完了